

学校業務改善実践に係るアンケート(経年比較)

R3.11.5現在

【県費教職員・臨時講師】*R2~

	小学校				
	平成30年10月	令和元年度10月	令和2年度10月	令和3年度10月	
教職員数(データ数)	179	180	150	153	
1 あなたの一月の超過勤務時間はどのくらいですか？(日割り20日/月)	()時間くらい/学校平均	29.9H(1H29m)	31.5H(1H34m)	35.0H(1H44m)	32.5H(1H36m)
2 あなたの一月の家庭で学校業務に関わっている時間はどのくらいですか？(日割り20日/月)	()時間くらい/学校平均	13.8H(41m)	13.3H(40m)	14.3H(43m)	13.2H(40m)
3 あなた自身、業務改善をしなくてはといったことについて意識をしていますか？	はい	95%	94%	97%	97%
	いいえ	5%	6%	3%	3%
4 あなたは、定時退勤日において定時に退勤するよう心掛けていますか？	はい	90%	92%	88%	95%
	いいえ	10%	8%	12%	4%
5 あなたの超過勤務の原因は何だと思いますか？(複数回答可)					
・児童生徒数が多い	12%	7%	5%	8%	
・保護者の要望が多い	7%	11%	5%	7%	
・地域の要望が多い	4%	7%	3%	1%	
・校内の会議が多い	18%	23%	17%	25%	
・校外の会議が多い	9%	13%	9%	5%	
・市教委からの調査が多い	21%	30%	27%	27%	
・生徒指導が多い	9%	11%	8%	9%	
・引継ぎが不十分である	6%	6%	4%	8%	
・情報が共有できない	11%	7%	7%	7%	
・公文書の整理ができていない	3%	5%	9%	8%	
・行事の精選が不足している	26%	27%	15%	21%	
・職員間のコミュニケーションが不足している	7%	4%	5%	7%	
・事務処理時間が多すぎる	40%	42%	42%	47%	
・教材研究や授業の準備の時間が確保できない	59%	54%	64%	65%	
・部活動の時間が長い	2%	3%	1%	3%	
・職員間の勤務の効率化に関する温度差	12%	14%	13%	16%	
・備品や教材の保管場所が分からない	7%	4%	2%	1%	
・備品や教具の整理整頓ができていない	10%	6%	5%	5%	
・事務機器やIT機器が古い	20%	8%	5%	5%	

	中学校			
	平成30年10月	令和元年度10月	令和2年度10月	令和3年度10月
教職員数(データ数)	91	85	79	76
1 あなたの一月の超過勤務時間はどのくらいですか？(日割り20日/月)	44.6H(2H18)	48.8H(2H24)	58.2H(2H55)	51.8H(2H35)
2 あなたの一月の家庭で学校業務に関わっている時間はどのくらいですか？(日割り20日/月)	8.8H(26m)	11.7H(35m)	10.0H(30m)	11.6H(36m)
3 あなた自身、業務改善をしなくてはといったことについて意識をしていますか？	89%	96%	97%	96%
	11%	4%	3%	3%
4 あなたは、定時退勤日において定時に退勤するよう心掛けていますか？	74%	87%	78%	84%
	26%	13%	22%	14%
5 あなたの超過勤務の原因は何だと思いますか？(複数回答可)				
・児童生徒数が多い	8%	6%	10%	17%
・保護者の要望が多い	5%	11%	6%	9%
・地域の要望が多い	1%	2%	3%	1%
・校内の会議が多い	12%	12%	16%	9%
・校外の会議が多い	7%	4%	6%	4%
・市教委からの調査が多い	16%	19%	20%	24%
・生徒指導が多い	7%	11%	9%	18%
・引継ぎが不十分である	9%	6%	4%	8%
・情報が共有できない	13%	7%	9%	8%
・公文書の整理ができていない	8%	7%	10%	11%
・行事の精選が不足している	10%	22%	14%	14%
・職員間のコミュニケーションが不足している	13%	5%	3%	12%
・事務処理時間が多すぎる	27%	32%	43%	46%
・教材研究や授業の準備の時間が確保できない	49%	53%	57%	55%
・部活動の時間が長い	29%	25%	25%	26%
・職員間の勤務の効率化に関する温度差	27%	20%	23%	25%
・備品や教材の保管場所が分からない	2%	4%	6%	3%
・備品や教具の整理整頓ができていない	9%	6%	11%	8%
・事務機器やIT機器が古い	20%	6%	10%	8%

6 業務改善したい点は何ですか？

＜市教委による努力＞	
・業務量を削減するか、職員数・担任の事務の業務を支援する人を増やして負担の軽減を図る。	・部活動を外部指導コーチ等にゆだねる取り組みを本格化してほしい。
・勤務時間外の電話等の保護者対応、面談等の開始時間の保護者への理解を進める。	・文書保存の階層を市内で統一してもらいたい。
・調査の精選	・多くの人材が学校へ関わっていただいているが出勤管理や報告の簡素化が必要
・勤務管理のデジタル化(カードリーダー等)	
・出張の精選	
・教材等の市でのデータベース化	
・研修の見直し	
＜学校による努力＞	
・放課後の時間の確保	・PTA会議の在り方(勤務時間外に行われる)
・校務分掌の配分	・校時の見直し
・行事の精選、これまでの慣習にとらわれない行事、学P行事の見直しや廃止	・研修の見直し
・時間厳守(会議の開始時間、提案時間等)	・会議の回数や持ち方の検討
・「これをしなければならぬ」ではなく、「ここまでのことをしよう」に転換	・備品等の返却先の明確化
・校務支援システムの有効活用、Teamsの更なる活用	・定時退勤日の完全実施
・コンクールへの出品の指導	・今後より一層のペーパーレス化を推進する(印刷時間の短縮、経費削減)
・毎月の徴収金の銀行口座引き落とし	・部活動の時間の短縮化
・会議、研修日の子どもの下校時間	・部活指導が終わって、その後仕事をするのが当たり前という風潮、意識を変えたい。
・全校朝会の常時オンライン化	
＜個人による努力＞	
・効率よく仕事をする、自分自身の業務内容の精選	・机上の整理整頓
・タイムマネジメントの意識、業務内容の優先順位をつける。	
・「人に任せる」という意識の醸成	
・授業内容の精選	
・児童のドリル学習の工夫、改善	
・提出書類をすぐに出す。	